



前立腺肥大症の治療に、新たな選択肢

身体への負担が少ない「水」の最新ロボット手術を導入しました

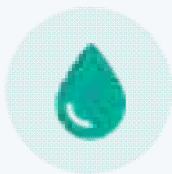
[医療機器名称：Aquabeam[®]（アクアビーム）ロボットシステム]

夜中に何度もトイレに起きる、尿の出が悪い……。そんな前立腺肥大症の症状にお悩みではありませんか？

当院では、患者さんの身体への負担をより軽減し、安全で確実な治療を提供するため、最新の前立腺手術ロボット「Aquabeam[®]（アクアビーム）」を導入いたしました。

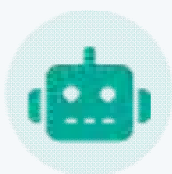


メリット 1：熱を使わない安全治療



高水圧の「水（ジェット水流）」で切除するため、従来のような熱損傷がありません。尿失禁や性機能障害などの合併症リスクを極めて低く抑えられます。

メリット 2：ロボットの精密な自動制御



超音波によるリアルタイム画像に基いて、ロボットが設定範囲を正確に自動切除。医師の技量に頼りすぎない、極めて高い再現性と安全性が特徴です。

メリット 3：手術時間を大幅に短縮



前立腺の大きさに関わらず、切除自体はわずか「5～10分」で終了。お体全体の麻酔時間や負担を劇的に軽減し、早期の社会復帰を実現します。





アクアブレーション[®]療法の特徴

高圧水流で精密に削る先進技術

Aquabeam[®]による「アクアブレーション[®]」は、熱エネルギーを使用せず、音速に近い「ウォータージェット（水流）」を利用して前立腺の組織を優しく削り取る、世界初のロボット支援型手術です。

「エコーによるリアルタイム確認」×「ロボットによる精密な自動切除」

医師が超音波（エコー）画像を見ながら、削るべき範囲をミリ単位で正確に計画（プランニング）します。その後はロボットが設計通りに自動で、ブレなく正確に切除を行います。

医師の経験だけに頼りすぎない「再現性の高い安全な手術」が、Aquabeam[®]の大きな特徴です。

熱を使わないから、合併症を徹底防止

従来電気やレーザーを用いる手術では、発生する「熱」が、前立腺のすぐ近くを走る尿道括約筋や勃起神経に伝わり、尿失禁や性機能障害を引き起こすことがありました。水流による切除は熱の発生が一切ありません。

エコーと個別に計画された範囲に沿ってロボットが正確に前立腺を切除するため、これまでの経尿道的前立腺切除術の課題であった、術後性機能不全の発生リスクが極めて低く抑えられています。

尿のコントロールを維持する筋肉の損傷リスクがほとんどないため、術後すぐにいつもの健康的な排尿機能を取り戻しやすく、安心して退院を迎えることができます。



「お一人で悩まず、まずは気軽にお話を聞かせてください」

前立腺肥大症による排尿のトラブルは、年齢のせいだと諦めてしまいがちですが、日々の生活の質（QOL）に大きく影響する大切な問題です。

今回導入する「Aquabeam[®]」は、これまでの手術に不安や抵抗があった方にこそ、ぜひ知っていただきたい最先端の優しい治療法です。

当院では、患者さん一人ひとりのお悩みに寄り添い、最適な治療法をご提案いたします。まずはお気軽にかかりつけ医や外来にてご相談ください。

泌尿器科長 藤島 洋介

